

戸田市防災基本条例検討市民会議（第4回）

「第4回戸田市防災基本条例検討市民会議」が令和2年2月12日（水）に開催され、第1回～第3回までの会議での検討内容を振り返るとともに、これまでの意見交換で議論されたすべてのアイデアについて、重要性和緊急性を評価しました。

- 第1回～第3回の振り返り（防災計画などの策定動向、市民意識調査からの課題等）および戸田市防災基本条例骨子案について事務局より説明しました。
- 次いで、これまでの意見交換で議論された49のアイデアについて、重要性和緊急性をそれぞれ5段階評価で点数をつけました。
- まず、各自で評価した後、5グループに分かれて意見交換しながらグループの評価点を整理し、最終的に全グループの点数を集計しました。得点数上位20位のアイデアは次のとおりです。



意見交換で議論されたアイデア（上位20位）	点数
正確な情報の発信（信頼できる発信元の設定、明確化）	173
避難場所を水害で対応できる所にする	171
災害時にすぐ動ける組織づくり、対策マニュアル（組織の運営マニュアル）	166
前もって非常時の対応を打ち合わせておく（どこに連れて行く？誰に連絡する？）	163
具体的な避難方法～私たち自身も～	161
避難所の自主運営ルールを決めておく	161
災害時に家族へ連絡できるように連絡先を聞いておく	160
安否確認の方法を決めておく（確認用グッズの配布）	160
「大丈夫だろう」という勝手な思い込みは捨てる	159
台風上陸!!とわかったら避難所開設。早いうちに避難、雨風が強くなる前に!!	159
備蓄食の確認→食・健康面（薬・衛生品）等のさらなる充実、定期的な確認をしているか？	159
住宅の耐震化をすすめる	156
家の安全の確認（タンス等をとめる）	155
警報が出る前に情報発信を行う（情報収集を行う）	155
早目の避難、早目の声かけ	153
避難所で誰もが代表になれる避難所マニュアルを作る（避難所スタートキット）	152
要援護者登録制度を教えて、助けてくれる人を決める	151
体が不自由な人こそ早く高い所（1F→2F）に逃がす。当人の意識と準備	150
停電の対策	149
自助・公助・共助のために→誰がリーダーシップをとる？きっかけ作り、リーダーの育成	149